

あいちの学童保育

発行:愛知学童保育連絡協議会

〒456-0006

愛知県名古屋市中熱田区沢下町9-7

労働会館東館308

TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

E-mail:aichigakudou@gakudou.biz



愛知学童保育連絡協議会 指導員会のご案内

愛知学童保育連絡協議会(県連協)では、毎月第2火曜日の20時から、労働会館で、指導員会を開催しています。

メンバーは、名古屋、岡崎、瀬戸、豊川、豊明といった地域から約10名の指導員で活動しています。今年度は、

「新年度の近況報告と指導員間の連携」

チームとして保育するために、なにを大切にし、なにを共有する?指導員同士の保育方針をどう一致させる?

「キャンプについて」

夏休みの行事として位置づけられているキャンプ。なんのために実施する?学童保育にとってキャンプとは?

「見守る保育と見守りすぎる保育」

子どものケガはNGだけれども、なんでもかんでもNGにしてしまうことはどうなのか?その境界は?

「子どもが参加したくない行事への対応」

学童保育全体としての行事などに、子どもが「嫌だ」と言ったら?それは保育の一環?そのとき指導員はどうする?

「保護者との連携と関係づくり」

保護者とともに子どもたちを育てていくなかで、うまくいかないこともしばしば。コツはあるのかな?



「防災について」

避難訓練や不審者対策や日常的な安全確認。地域や施設などによってそれぞれ違うけれども、みんなのところはどうしてる?

「集団あそびのすすめ方」

集団であそぶことは、子ども時代の財産になると思うけど、やりたくない子もいるなかで、さて、指導員はどうする?

「習い事や塾と学童保育」

習い事や塾に行くのが当たり前の世なかで、学童保育は、そんな生活をどう保障する?保障すべき?保障できる?

「科学工作」

名人による手ほどきで、子どもたちのワクワクする姿を思い浮かべながら、あそびのプロとなるために勉強します。

「困っている子への対応」

困っている子とは?指導員を困らせる子ども?困っているのはだれ?困っているのは子ども自身かもしれません。



といったテーマで、交流・学習しました。みなさんがテーマに取り上げてほしいものがありましたら、ぜひ意見をください!大歓迎です!

各地域で指導員会があるところやないところさまざまだと思います。

地域に指導員会がないところは、1人で抱えて悩んで、どうしたらいいのかわからない指導員もいるのではないのでしょうか。

地域に指導員会があるところは、近隣の指導員仲間と学びあい、悩みを聞いてもらったりしながら、支えあっていると思いますが、なかなか意見を言いにくい、などといったことを感じたりしていませんか。

県連協の指導員会では、いろんな思いをもった仲間が集まって、話し合いをしています。全員が思っていることを言える場であることを第一義に、ときには一緒に考えたりします。

最初の一步は、やはり自分の思っていることを自分の言葉で伝えること。伝えることで、一緒に考えたり、悩んだりすることが出来る。自分分は1人ではない、一緒に考えてくれる仲間がいると感じることが出来る。そんな仲間と話しをすると、答えは出なかったとしても、「またがんばろう!」と、そんな気持ちになれると思います。



参加した指導員からは、
「いろいろ話せてよかった」
「他の地域のようにすが知れてよかった」
「悩んでいるのは自分だけじゃないと思った」
「いろんな指導員の意見を聞いてよかった」
「ちょっと自信がでてきた」
などと言った感想もいただきました。

名古屋に20時はちよつと無理という声もありますので、出張指導員会も実施しています。「平日の午前中にうちの地域にきてもらえないかな」という声にもどんどん応えてきます。

県連協までのお気軽にお問い合わせください。お待ちしております!

ありがとう 学童保育

ようこそ 学童保育

3月、6年生は小学校を卒業し、学童保育所を卒所します。

4月、1年生は小学校に入学し、学童保育所に入所します。

そんな感動の季節をまもなく迎えようとしている各地域からの声をお届けします。

【NPO法人ふあんふあん(尾張旭市)より】

理事長 水野寿美代さん

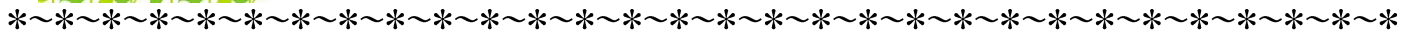
いよいよ3月。一年の締めくくりですね。皆さんの学童保育では、どんな行事でまとめていますか？

私達は尾張旭市で2か所の学童クラブを運営しているため、2か所合同で進級お祝い会を行っています。6年生の卒所証書授与から始まり、手話付きピリーブと、いのちの歌を毎年歌っています。全員それぞれに進級を祝います。

ピリーブの手話は、市内の特別支援学級の子達が小さな頃から様々な合同行事でいつも行っているため、特別支援学級の子達を中心に取り組んでいます。

全員の進級、命の大切さ、出会った喜び、一年の日々を思い出しながら合唱します。今年は特に子どもたちが全員何かしらの役割をもって臨めるように企画から共に話し合いをしています。

当日参加できない子は、飾りつけや、作



品展示で関わるなどの工夫もしています。一年間皆で過ごした積み重ねを披露できるような出し物も計画しています。皆が幸せを感じられるといいなあと思っています。

【第三矢田学童保育クラブ(東区)より】

保護者 竹内望美さん

「大人が本気で楽しんでいる姿を子ども達に見せる事が大切」
指導員の先生がよく言っていた言葉。

そのお手本のようだった先輩保護者の皆さん。ときにはエンターテイナーのように子どもも親も楽しませてくれた皆さん。

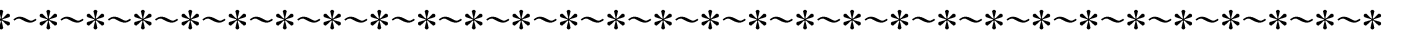
イベントの時には、的確に指示をしてみんなをまとめてくれた皆さん。

夜中までいろんな事を語り合った皆さん。いつのまにか、自分の子どものように感じていた子ども達。

楽しい時間を過ごせた事を本当にすべて良い思い出です。ありがとうございます！

とてもさみしいですが、卒所おめでとうございます！

(第三矢田学童保育クラブはいつでも大好きな皆さんをお待ちしています。)



【松栄第一学童保育クラブ(昭和区)より】

保護者 三輪早矢加さん

皆さま、入所おめでとうございます。ようこそ学童保育へ！

これから始まる生活に多くの方が不安を抱いていらっしゃるかと思います。私は6年前の春、『学童』は『保育園の小学校版』とためらうことなく初めての学童保育に足を踏み入れました。

ところが、父母会は大変、人間関係も大変と、受け身の私には楽しくありませんでしたが、ある出来事をきっかけに考えが180度逆転。積極的に関わるようになってからは、むしろ私のための学童保育だと思えるほどの存在になりました。

皆さんが学童保育に出会い入所して下さるのは、運命です。せつかくなので開き直って、どんどん他の人と関わって下さい。

そして、親も子ども共に楽しみ共に成長する学童保育生活となることを祈っています。

【NPO法人岡崎がくどうの会より】

事務局長 平岩葉介さん

学童保育の指導員となつて、まもなく13年目をむかえます。

そのなかで、数えきれないくらい(数えればわかるけど)6年生を送り出し、1年生を迎えてきました。毎年度15名くらい入所してくる1年生は、さまざま



まな事情で学年が上がるごとに退所してきますが(経済的な事情以外の負の側面で退所するケースが圧倒的に少ないのが僕の自慢です)、それでも半数くらいの子どもたちが6年生で卒所式を経て、学童保育所を旅立っていきます。

低学年のときはそういうふうには感じなかったのに、中学年くらいから目立つようになったトラブルメーカーの子がいました。学校でも地域でも、もちろん学童保育でも、それはそれは、いろいろやってくれた子どもでした。



指導員同士での職員会議でも毎回議題にあがりませんが。保護者会でも話題になってしまいますし、学校からもよろしくない噂が聞こえてきます。泣かされたりいやな思いをした子どもは保護者から相談があったことは、数えようとしてももう数えられませんが。

困り果てたその子のお母さんとは、泣きながら(僕は泣いていませんが) 何度も話したり電話したり。

同僚の指導員から限りなくギブアップに近い弱音が漏れることもしばしば。でも、ほぼ折れかけている指導員の気持ちをなんとか補強し支え合い、「意地でも卒所式で卒所証書を渡してやる」と、なかば子どもと指導員の「こんなところ二度と来るか」「辞めさせてたまるか」という意地の張り合いで、ついに卒所式を迎えることになりました。

卒所式当日、「絶対に泣くもんか」と、皮肉タップ



りに書かれた卒所証書を読み上げる僕。少しばかり口角をあげて微笑む彼。

3年後。中学3年生になった彼が学童保育所に顔を出します。

「オレ将来保育士になりたいんだけど、どうやったらなれるか教えてくれ」

意地でも彼を6年生で卒所させたことに、僕自身、誇りをもてた瞬間でした(関係者には数えきれない苦労をかけたけれども)。

2017年4月、また新たに1年生がたくさん入所してきます。どんな子がくるのかなと期待と不安を織り交ぜながら、6年後はもちろん、その先も見据えて、子どもたちにトコトン付き合っていくように心に誓って14年目を迎えます。



『心の居場所になれたら』

ただいま絶賛発売中!!

まんが・学童保育の子どもたち



定価 本体 1,200円 +税



これまでに発行された全世帯ニュースにも毎号掲載されている4コママンガが、満を持して…。待望の…。待ちに待った…。このたびついに書籍化されました。優しくされたいからイジワルしてしまうけど、イジワルしているわけじゃなくて優しくされたいだけ。

子どもたちは学童保育でどんなふうになりがちが揺れ動いているのか。指導員が子どもの気持ちに寄り添うとはどういうことか。子どもも保護者も指導員も必読のマンガです。

お買い求めの際は、県連協まで。どんどんお問い合わせください。

【推薦文】本書の帯より

名古屋市学童保育連絡協議会 賀屋哲男さん



本書の舞台は名古屋市の子学童保育では、創設当初(1966年頃)から(子どもを主体とした保育)実現のため、学童保育指導員が保育の専門性を身につけ長く働き続けられるように、制度や処遇の改善にとりくんできました。

1975年から、名古屋市がプレハブを無償貸与する施策が始まりました。学童保育施設として豊かとは言えない生活環境を、少しでも良くするために、保護者と学童保育指導員は力を合わせてさまざまな工夫をしています。

学童保育を良くする運動と子ども主体の保育は、今も続く名古屋の学童保育の原点です。そのなかで日々新しく生まれている、子どもと指導員の揺れる心の物語を、多くの方に読んでいただきたいと願っています。

シリーズ「学童保育の今を考える」

愛知県立大学教授 望月彰さん

【児童福祉法改正と学童保育】

昨年6月の児童福祉法改正により、総則第1条に「全て児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり、適切に養育されること、(中略)その他の福祉を等しく保障される権利を有する」という条文が入りました。これまで、国連子どもの権利条約は日本の法律の中にきちんと位置づけられていませんでしたが、改正児童福祉法によって初めて、少なくとも児童福祉においては、関連法制、行政、事業、実践が子どもの権利条約に基づいて行われるべきであるという理念が明記されたこととなります。

第2条でも、「児童の年齢及び発達 の程度に応じ て、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され」という文言が入りました。これは、子どもの権利条約の中でも、子どもを権利の主体とし



てとらえるうえで特に注目される第12条の意見表明権の規定を引用したものです。わたしたちは、学童保育を子どもの権利としてとらえ、実践や運動を展開してきました。しかし、児童福祉法のうえでは、権利保障にふさわしい位置づけがなされてきませんでした。もともと、児童福祉法第39条第2項にある「その他の児童」として、保育所が学齢児童を保育することができるといふとらえ方はありましたが、最低基準等で学童にふさわしい環境が定められることはありませんでした。また、1997年の児童福祉法改正で、放課後児童健全育成事業が、事実上の学童保育に関する規定として定められました。最低基準をともなう「施設」ではなく、自治体の裁量(やる気)によって条件が大きく変わる「事業」であったために、こんなにちの大きな自治体間格差が生ずることになりました。

児童福祉の理念に子どもの権利が明記されたことは、施設であれ、事業であれ、どんな子にも差別なく、平等に、児童福祉としての学童保育が

保障されなければならないということになります。すべての学童保育が、その設置・運営や日常実践において設備運営基準(最低基準)や運営指針に基づくことは、子どもの権利としての学童保育を実現する最低ラインであるといえますが、現状はそれさえも保障されていない実態があります。改正児童福祉法のもとで、そのような実態は子どもの権利侵害にあたり、いわば違法状態になります。

児童福祉法改正により、子どもの権利侵害とならない学童保育の条件整備の必要性がいつそう大きな課題になったといえます。さらにそれだけでなく、子どもの権利条約第12条の意見表明権や第31条の遊ぶ権利・文化的芸術的・生活の保障をはじめとする学童保育ならではの子どもの権利の実現が、ますます重要な課題になってきたといえます。

第42回全国学童保育指導員学校

西日本・石川会場 ご案内

【日時】6月11日(日) 10時15分～16時

【全体会】石川県金沢市文化ホール

(石川県金沢市高岡町15-1)

【講座】石川県文教会館ほか

(石川県金沢市尾山町10-5)

今年度の指導員学校は、石川県金沢市が会場です。ちよつと遠いですが、愛知県内から100名の参加目標を立て、プロジェクトチームで取り組んでいます。県連協で貸し切りバスを準備します。今すぐスケジュールをおさえましょう。

